

神奈川県南支部のホームページは（[全日本建設交運一般労働組合 \(ctg-kennan.net\)](http://ctg-kennan.net)）をクリックか右のQRコードからアクセスできます。分会・班の仲間は多くの労働者に広げてください。



2024年7月28日

かながわけんなんしふ

建交労神奈川県南支部

2024年夏季闘争 No.8

2022年度推進ニュース③④通算344号

発行責任者 小島 茂

政労使協働実施のドライバーアンケート成功へ 県南支部の全分会・班は最後まで奮闘しよう！

高速道路SA・PA、道の駅、トラックステーションなどでの大型車駐車マスの拡充をはじめドライバーの休憩・休息施設の充実をはかることを目的に、全日本トラック協会、国土交通省、労働組合3単産（建交労、運輸労連、交通労連）が協働で実施しているトラックドライバーアンケート調査は7月末日の期限まで残り3日間となっています。

神奈川県南支部は「トラックドライバーの状態改善に向けて政労使が協働でとりくむ行動は大きな意義をもつもの」とし、全分会・班でのアンケート活動と呼びかけました。

具体的な行動は、①組織内ドライバーへのチラシ配布とスマホ用チラシの拡散、②近隣のSA・PA・道の駅でのチラシ配布です。まずは、組合員みずからアンケートに答えて、さらに知り合いのトラックドライバーに、**スマホ用チラシ（別紙）**を思い切って大きく広げましょう。アンケートの実施状況は可能な限り支部に報告してください。

分会員含む6名で7.21宣伝行動

県南支部は、JR川崎駅前での宣伝行動を7月21日に実施しました。この日は小島委員長、金崎書記長、佐藤・須田・赤羽（執行部:敬称略）に加え合同分会から和泉組合員が初めて参加しました。

猛暑の危険な一日でしたが通行人のビラの受いつもどおり順調で短時間で終了させることができました。



反核平和学習会40人参加で成功

建交労全国青年部は7月21日に反核平和学習会を中央本部会議室と全国をつなぐZoomで開催し、会場と



Zoom参加併せて全国から40名が参加して成功させました（県南支部からは小島委員長と赤羽特執がZoom参加）。日本原水協の前川史郎さん（上の写真）を講師に迎えた講演も「平和学習会」にふさわしい充実した意義のある内容でした。

いの健神奈川センターが労働局要請！県南支部から小島委員長が参加

働くもののいのちと健康を守る神奈川センターは7月25日に神奈川県労働局要請を行いました。参加者は8労組・団体でした（神奈川県南支部は小島委員長）。各分野における労働者保護の要請に対して労働局の担当官8名が回答したあと意見交換に移りました。小島からは「トラック職場の要求アンケート」集計結果に基づいて過労死等の防止に向けた対策の強化を訴えて要請を終了しました。

（本記事と写真は小島委員長の提供）



神奈川県労働局への要請を行う参加者

トラックドライバーの皆様へ アンケートのお願い

トラックドライバーの労働環境の改善に向けて、全国の休憩施設（SA・PA、道の駅、トラックステーション）の機能拡充を検討するため、ドライバーアンケート調査を実施することといたしました。

普段ご利用されている
休憩施設の設備の拡充に向けて
アンケートにご協力ください



アンケート調査対象者

全国の休憩施設（SA・PA、道の駅、トラックステーション）をご利用されるトラックドライバーの皆様

回答期間

令和6年7月1日（月）～令和6年7月31日（水）

<主体> ● 公益社団法人全日本トラック協会

<協力> ● 全日本運輸産業労働組合連合会
● 全国交通運輸労働組合総連合
● 全日本建設交運一般労働組合

<お問い合わせ> 下記の委託調査事務局の担当者までお問い合わせください
委託調査事務局 担当者：栗山・上田（日本工営株式会社）
メールアドレス：truck@n-koei.co.jp